

HCU・ICUの重症度・看護必要度も厳格化へ 緩和措置等も検討

中医協・総会（会長：森田朗・学習院大学法学部教授）は12月11日、2014年度診療報酬改定に向け、6日の会合で積み残しとなっていた議題等について引き続き議論を行った。

はじめに事務局は、「ハイケアユニット（HCU）入院医療管理料」の重症度・看護必要度の見直しについて論点を提示した。現行の評価方法では、ハイケアユニット入院医療管理用の重症度・看護必要度で「A項目3点以上、又はB項目7点以上の患者が8割以上」といづれかに該当すれば算定できるようになっているところを、一般病棟における評価方法と同様に「A項目3点以上かつB項目7点以上」に変更する。また、評価項目の中に一般病棟用と同一の項目が含まれているため、11月27日の会合で一般病棟用の重症度・看護必要度の評価項目について見直しを行うことが了承されたことを受け、同じ方向性で修正を行うとした（13.11.27 中医協「第260回 総会」[http://www.medical-lead.co.jp/documents/131127soukai\\_004.pdf](http://www.medical-lead.co.jp/documents/131127soukai_004.pdf) 参考）。

さらに、「特定集中治療室（ICU）管理料」の重症度の見直しについても論点を示し、「A項目3点以上、又はB項目3点以上の患者が9割以上」となっている評価方法を同様に「A項目3点以上かつB項目3点以上」へ変更することを提案。また、これらの見直しを行うと施設基準を満たす医療機関の割合が大きく減少することが予想されるため、一定期間の経過措置の設置や基準該当患者割合の緩和などを検討するとした。

これらの案に対し、診療側委員は「激変になる」として現場への影響の大きさを懸念。「厳しすぎるのではないか」との指摘や、実際の患者像を考慮しながら慎重に検討するよう求める声が上がった。一方、矢内邦夫委員（全国健康保険協会東京支部長）は「期待した医療が十分に提供されていないなら見直しは必要と思う」と述べ、事務局案に理解を示した。

■褥瘡データ収集し対策推進 在宅における多職種ケアへの評価も新設

褥瘡対策については、医療機関や訪問看護ステーションに対して褥瘡に関するデータ提出を求めることをはじめとした複数の論点を示し、総じて委員の了承を得た。

事務局は入院医療等の調査・評価分科会の取りまとめを基に、褥瘡の定義を明確化し、有病率や発生率等の基礎データを収集した上で「褥瘡ハイリスク患者ケア加算」の見直しを含めた褥瘡対策へとつなげていくことが必要と説明。医療機関に特定日の褥瘡の患者数、院内発生患者数等の報告を求めるとともに、DPCデータを提出している場合にはそのシステムを活用して入退院時の褥瘡の状況についても提出させる。同様に、訪問看護ステーションについても褥瘡の患者数や過去1カ月間の褥瘡発生患者数を報告するよう定めるとした。

また、医療機関では入院基本料の要件として褥瘡に対するリスク評価を行っているが、訪問看護では訪問看護指示書に褥瘡の状態を記入する欄が設けられているのみで特に規定や評価がないため、訪問看護利用者についてもリスク評価を行うよう明確に規定する。加えて、在宅で既に褥瘡が発生している患者については、主治医や訪問看護師、管理栄養士を中心としたチームによる褥瘡ケアの評価を新設することが了承された。

### ■在宅自己腹膜灌流指導管理料 問題事例を踏まえ規定を明確化

技術的事項の1つとして、「在宅自己腹膜灌流指導管理料」において不適切な算定事例が指摘されていることが議題に取り上げられた。本来、同管理料は自宅で腹膜灌流を行う患者に対し、1つの医療機関が外来と在宅における全ての管理を行うことを評価した点数であるにもかかわらず、自宅で腹膜灌流を行わずに他の医療機関で人工透析を受けている事例があるという。

これについて事務局は、同管理料を請求している患者には他の医療機関で人工透析を行っても算定できないことを明確に規定することを提案。特に異論なく了承された。

### ■改定への意見書を提出 中医協の役割や位置付けを主張

同日、2014年度診療報酬改定に向けた中医協委員の意見書を取りまとめ、厚生労働大臣に宛てて木倉敬之保険局長に提出した。公益委員が素案を取りまとめ、今回改定の重要事項に対して医療経済実態調査や薬価調査の結果などを踏まえて支払側・診療側委員の主張を整理。改定率については支払側委員が（ネット）マイナス改定を、診療側委員が（ネット）プラス改定を要望しているため両論を併記している。また、「中医協こそが責任を持って診療報酬改定の具体的検討を行う場である」と中医協の位置付けや役割についても明記した。

次回の開催は12月13日を予定。